

ランキング

■特性

- ◇自分の思いや考えを整理し、順位づけることによって、何が大切なのかを考えることができる。
- ◇互いの思いや情報を交換することができる。
- ◇意思決定するプロセスが他の手法と比べてわかりやすい。
- ◇項目を工夫することで、異なる年代の人が一緒に参加できる。
- ◇参加者の価値観や考え方の多様性が理解できる。

■準備するもの

ランキング用ワークシート（人数分）
ランキング用紙（掲示用）
筆記用具

〇〇町の将来に必要なもの

あなたは「〇〇町の将来ビジョンを描く市民会議」に参加しています。ワールドカフェ、カードワークをおして、「〇〇町の将来に必要なもの」を取りまとめました。これから、取り進むべき項目の重要度に向けて順位を付けなければなりません。全ての課題の中で最も重要と思われるものを1とし、2、3・・・と順位を付けてください。

| 項目 | あなたの名前 | グループのメンバーの名前 | | | グループ決定 |
|---------------|--------|--------------|--|--|--------|
| | | | | | |
| あるものを活かす力 | | | | | |
| 新しい産業と雇用 | | | | | |
| 子育て環境の充実 | | | | | |
| 若い人の地域参加 | | | | | |
| 人に言いたくなるまちの名物 | | | | | |
| スポーツの推進 | | | | | |
| レジャー施設 | | | | | |
| ふるさとを大事に思う心 | | | | | |
| 行政職員の意識の向上 | | | | | |
| 多世代家族を増やす | | | | | |

◆あなたの基準や根拠は何でしょうか？

【ランキングシート例】

■進め方

- 1 4～5人のグループをつかって座る。
- 2 テーマに沿った項目についての順位付け・ランクづけ（1 2 3、○△×、ABCなど）で当てはまるものを選択し、ワークシートの自分の欄に書く。
- 3 2で記入したものをグループで出し合い、ワークシートのメンバーの欄に書く。
- 4 選んだ理由を話し合い、相談しながら、グループとしての考えを決める。【グループ決定】
- 5 グループの代表が話し合ったことを全体に発表する。

アレンジ例

□項目については、事前にラベルワーク等を活用して準備しておくことで学習者の当事者意識が高まる。

■留意点

- ◇「項目についての順位づけ・ランクづけに正解はない」ということを伝える。
- ◇順位づけを強制せず、話し合いを大切にします。
- ◇ランキング項目を準備する場合は、できるだけ具体的でイメージしやすいもの、また判断の価値の基準が分かれそうなものにする。

ランキング 進行例

45分程度の設定の場合

① 説明を聞き、個人で順位づけをする（5分）



ワークシートをご覧ください。
「〇〇〇」について、まずは、個人で考えます。
「あなた」の欄に、自分の考えや判断で、1～5（またはA～Eのアルファベットなど）の順位をつけてみましょう。

② グループでそれぞれの順位づけを確認する（3分）

それでは、グループの中で1人ずつ自分がつけた順位を発表してください。
他の方は、グループのメンバーの欄にメンバーの名前と順位を書き込んでください。
まずは、表を埋めるところまでお願いします。



③ それぞれ順位づけした理由や根拠を紹介し合う（10分）



どのグループも表が埋まったようなので、次はなぜその順位をつけたのか、理由や根拠を紹介し合ってください。

④ グループの順位づけについて話し合い、決定する（20分）

それぞれメンバーの順位の理由や根拠がわかったと思います。
今度は、グループのメンバーと相談して、グループとしての順位を決定していただきます。
その際、グループの全員が納得する順位になるようにしてください。
多数決にしたり、安易に人の意見に流されたりしないように、メンバーの意見を聞いて、よく考え、判断してください。
あとで、どうしてそのグループの順位にしたのか発表していただきますので、代表の方を決めておいてください。



※ 必要に応じて、掲示用ランキング表を準備しておく。（模造紙・ホワイトボード等）

※ どうしても決まらない場合は、空欄にしたり、同じ順位になったりしてもかまわないことを伝える。

⑤ 他のグループの発表を聞く（7分）

時間になりましたので、グループ発表に移ります。
代表の方は、グループで中心になった話題を発表してください。



※ふり返りと分かち合いの活動につなげる